

会長エレクト研修セミナー指導者用引き 未来の夢に関する補遺

未来の夢試験 (パイロット) 地区

2010年7月1日から2013年6月30日まで実施されるロータリー財団未来の夢試験段階 (パイロット) に参加する地区のために、「会長エレクト研修セミナー指導者用引き」のセッション6を、以下の補遺資料に差し替えてください。試験段階の終了後には、全ロータリー地区に新しい補助金構成が導入されます。

セッション6:ロータリー財団

(60分)

研修目的

本セッション終了後、会長エレクトに期待される成果

1. ロータリー財団の補助金とプログラムを理解する。
2. 財団プログラムを支援する方法を理解する。
3. 財団目標を設定するにあたり、クラブを率先して支援する。

セッションの概要

序	5分
ロータリー財団の補助金とプログラム	30分
財団プログラムの支援	20分
復習	5分

参考資料


スライド

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. セッション6のタイトル | 9. 毎年あなたも100ドルを |
| 2. 研修目的 | 10. 財団目標 |
| 3. 世界でよいことをしよう | 11. リソース |
| 4. ロータリー財団の補助金とプログラム | 12. 研修目的 |
| 5. ロータリー財団委員会 | |
| 6. クラブの資格条件 | |
| 7. 未来の夢計画の予定表 | |
| 8. ロータリー財団の資金源 | |

ワークシート

1. まとめ
2. ロータリー財団の補助金とプログラム
3. クラブの覚書 (MOU)

研修リーダーの留意点

- このセッションの進行に関する情報や参加型の補助金とプログラムのリストは、本指導者用手引きの始めにある「セッションの手引きの使い方」を参照してください。
- このセッションの手引きには概要のみが収められています。手引きに目を通し、地区に関連する例を適切に挿入しながら、参加者に合うように変更を加えてご使用ください。
- のマークを見たら、参加型の活動を盛り込むことを検討してください。
- セッション中、参加者に「クラブ会長要覧」(222-JA)の未来の夢に関する補遺資料を参照してもらい、このセッションに関連するページについて説明してください。最新のロータリー情報および出版物については、www.rotary.orgをご覧ください。

序

(5分) _____から_____まで

■ スライド1を映す セッション6のタイトル

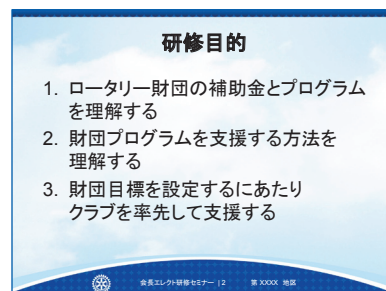


研修リーダーの留意点

- 研修目的を参加者とともに確認します。
- 後にセッション8で財団目標を作成する際に、本セッションで学んだ内容を再び使うことを、参加者に伝えます。
- 参加者にセッションのまとめ（ワークシート1）を参照してもらい、メモを取るよう奨励します。
- 指導者または参加者が部屋を移動した場合は、「顔合わせ」の活動から始め、このセッションの主題と関連のある話題について簡単に話し合うとよいでしょう。

📄 ワークシート1を参照 まとめ

■ スライド2を映す 研修目的



ロータリー財団の 補助金とプログラム

(30分) _____から_____まで

研修リーダーの留意点

- 以下の質問を投げかけることによって参加者の知識と経験の程度を測り、それに従って討論の進め具合を調整してください。

これまでロータリー財団にどのように
かかわってきましたか。

🖥️ スライド3を映す
世界でよいことをしよう

🗨️ キーポイント

- ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」です。
- 財団の補助金とプログラムは、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団の支援者からの自発的な寄付のみで支えられています。

試験 (パイロット) 地区のクラブとなる
ことは、クラブにとってどのような意味が
ありますか。



🗨️ キーポイント

- 新補助金モデルには、次のような狙いがあります。
 - 新地区補助金の管理運営やクラブが資格を満たしていることを確認するなど、地区の責任を増やす。
 - 補助金使用に関する新しい手続きを定める。
 - 新しい地区委員会の構成の下、クラブのロータリー財団委員会の活動方法を変える。
 - ロータリー財団が自分たちの財団であるというロータリアンの自覚をさらに養う。

🗨️ スライド4を映す

ロータリー財団の補助金とプログラム

🗨️ キーポイント

- ロータリー財団は、ロータリアンが財団の使命に貢献できるように、補助金とプログラムを提供します。
- ロータリー財団の主な補助金とプログラムは、以下の通りです。
 - 新地区補助金
 - グローバル補助金
 - ポリオ・プラス
 - 国際問題研究のためのロータリー・センター
- 新地区補助金とグローバル補助金は、未来の夢計画によって試される新しい補助金です。
- 各補助金とプログラムには、それぞれ所定の資格基準および申請書があり、地区ロータリー財団委員会、または www.rotary.org から入手することができます。
- 未来の夢試験段階（パイロット）の期間中も、ポリオ・プラスと国際問題研究のためのロータリー・センターについては、変更はありません。



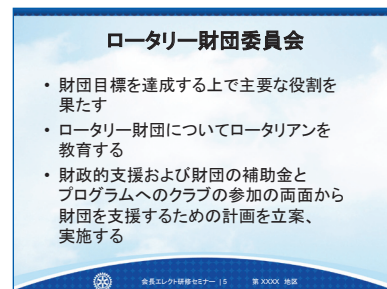
研修リーダーの留意点

- この作業に、15分間割きます。
- 参加者各自に2～3分間でワークシート2に目を通してもらいます。ロータリー財団プログラムの各分野（新地区補助金、グローバル補助金、ポリオ・プラス、ロータリー・センター）から、討論の議題として関心のあるものを選んでもらい、それに基づいてグループを作ります。
- 各グループで、プログラムに関する討論の質問に答えられるよう、10分間を割きます。
- この作業の最後の5分間で、各グループに話し合いの結果を報告をしてもらいます。
- 地区の方針によっては、新地区補助金に関する情報を補足してもよいでしょう。ワークシートに変更を加える場合は、参加者全員分を新しく印刷し、忘れずにセッションに持参してください。

📄 ワークシート2を参照 ロータリー財団の補助金とプログラム

**クラブの財団目標を達成するために、
誰に協力を求めることができますか。**

📺 スライド5を映す ロータリー財団委員会



00 キーポイント

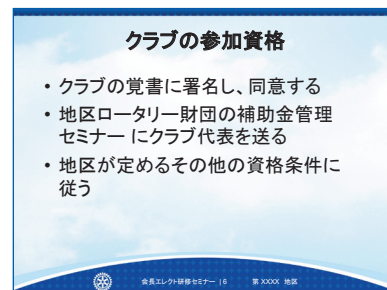
- クラブ・ロータリー財団委員会は、クラブが財団目標を達成する上で、主要な役割を果たします。
- 同委員会は、ロータリー財団について、ロータリアンを教育するのを助けます。
- 同委員会は、財政的支援、および財団の補助金とプログラムへのクラブの参加の両面から、ロータリー財団を支援するための計画を立案、実施します。

皆さんは、クラブのロータリー財団委員会をどのように支援していきますか。

回答例

- 年度の始めにクラブの財団委員長と会って、現行の年次財団目標と長期財団目標を評価する。
- クラブに財団の補助金とプログラムへの参加を呼びかける。
- クラブ会員からの寄付を推進する。
- クラブが財団の補助金とプログラムに参加するのに役立つリソースには何があるかを知る。

スライド6を映す クラブの参加資格



00 キーポイント

- ロータリー財団は、これまで以上に補助金資金の管理責任を地区に委ねることになるため、ロータリー財団資金の受領基準を満たしたクラブに資格を与えるよう地区に求めています。
- 受領資格を得るには、クラブは以下を行う必要があります。
 - － 署名した覚書を地区補助金小委員長に提出することによって、覚書に同意する。
 - － 地区ロータリー財団の補助金管理セミナーに少なくとも1名のクラブ代表を出席させる。
 - － 地区が定めたその他の資格条件にも従う。
- 地区財団委員長がクラブのロータリー財団委員会を支援し、新地区補助金の第一連絡担当者となります。
- クラブが受領資格を満たしているかどうかを地区補助金小委員会が監督し、ロータリー財団の補助金全般に関する地区の専門家となります。

📄 ワークシート3を参照 クラブの覚書 (MOU)

研修リーダーの留意点

- この作業に、5分間を割きます。
- 参加者にワークシート3を開いてもらいます。
- 資格を得るために何をすべきかについて参加者と話し合います。
- 地区の方針に従って、クラブが新地区補助金を受領するために地区が義務づけている資格条件に関する情報を補足してもよいでしょう。

未来の夢に関する補遺

メモ

■ スライド7を映す 未来の夢計画の予定表

☞ キーポイント

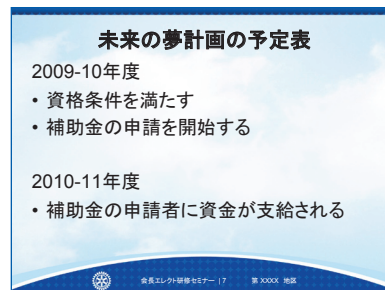
- 未来の夢計画は、以下のように導入される予定です。

2009-10年度：クラブと地区が、新補助金モデルを使用する準備を開始。

- － 地区ロータリー財団委員会と協力し、クラブがロータリー財団の補助金の申請資格を満たしていることを確認する。
- － クラブ・ロータリー財団委員会の協力を得て、4月からロータリー財団補助金の申請を開始する。

2010-11年度：財団が、試験（パイロット）地区に対し補助金の支給を開始。

- － 新地区補助金およびグローバル補助金の資金を受領する。



The image shows a slide titled '未来の夢計画の予定表' (Future Dream Plan Schedule). It lists the following information:

未来の夢計画の予定表	
2009-10年度	・ 資格条件を満たす ・ 補助金の申請を開始する
2010-11年度	・ 補助金の申請者に資金が支給される

At the bottom of the slide, there is a small logo and the text '会長エレクト研修セミナー 17 第 XXXX 地区'.

財団プログラムを支援する

(20分) _____から_____まで

📺 スライド8を映す
ロータリー財団の資金源

🗨️ キーポイント

- ポリオ・プラスは、国際ロータリーが組織全体で取り組むプログラムで、国際ロータリーと世界ポリオ撲滅推進計画の主要協同機関（世界保健機関、ユニセフ、米国疾病対策センター）が行う予防接種活動を支援しています。
- 年次プログラム基金と恒久基金は、ロータリー財団のプログラムの資金源です。
- 年次プログラム基金への寄付は3年間投資されます。この投資サイクルの収益が管理運営費に充てられています。
- ロータリー年度における各地区の年次プログラム基金への寄付は、地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）とに同等に分割されます。
- 地区は、地区財団活動資金（DDF）を使用し、自分たちが選んだ財団の補助金とプログラムに参加することができます。
- 国際財団活動資金（WF）は、国際問題研究のためのロータリー・センターやグローバル補助金といった、全地区が申請できる補助金とプログラムに支給されます。
- 恒久基金は財団の基金であり、元金は一切使用されず、毎年利子収入の一部が補助金とプログラムに充てられます。



クラブ会員に3種類の基金すべてを支援してもらうためにはどうしたらよいでしょうか。

研修リーダーの留意点

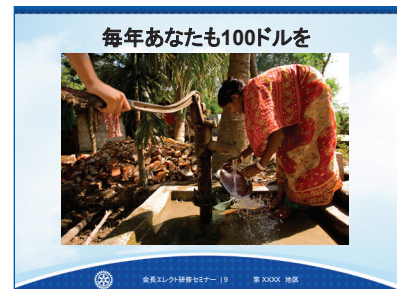
- ロータリー財団寄付増進クラブ目標報告書式を見直します。この書式は、会長エレクト用としてガバナー・エレクトに送付されたPETS資料に含まれています。
- クラブ会長エレクトは同書式に記入し、クラブの年次プログラム基金目標、ポリオ募金目標、恒久基金目標をガバナー・エレクトに報告します。
- 同書式は、この会合中、あるいはガバナー・エレクトが設定した期日までに提出しなければなりません。

皆さんのクラブにとって、「毎年あなたも100ドルを」はどのような意義があるでしょうか。

■ スライド9を映す 毎年あなたも100ドルを

回答例

- すべてのロータリアンが、毎年、財団の年次プログラム基金に寄付をする。
- 大勢の子供たちに読み書きを学ぶ機会を与えることができる。
- あらゆる地域社会できれいな水が得られるようにする。
- 誰もがポリオのない世界で暮らせるようになる。



「毎年あなたも100ドルを」における皆さんの役割とは何でしょうか。

回答例

- ロータリー年度の早い時期に財団に寄付する。
- 毎年、すべてのクラブ会員が寄付を行うよう働きかける。
- 年次プログラム基金への寄付が、世界をより良い場所にするための財団プログラムをどのように支えているかを、会員に伝える。
- ロータリー財団を支援したロータリアンを表彰する。

ポリオ撲滅のために、クラブはどのような募金活動を行うことができるでしょうか。

皆さんは既にクラブの募金目標を設定しましたか。

☛ キーポイント

- 世界全体の年次プログラム基金目標額は、クラブ目標の累積です。
- 年次プログラム基金目標を設定するにあたり、クラブ会長エレクトは、クラブの過去の寄付額を見直し、取り組みがいのある目標を設定します。
- 年次プログラム基金目標はまた、世界をより良い場所にするというロータリアンの誓いでもあります。

RI資金の管理はなぜ重要なのでしょうか。

☞ キーポイント

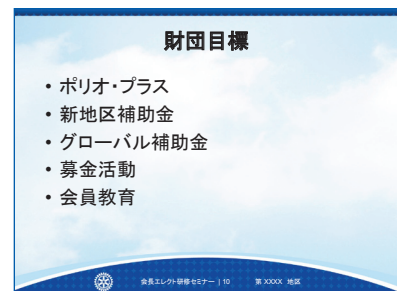
- ロータリー財団補助金を支えているのは、ロータリアンからの寄付です。
- 人道的補助金プロジェクトの参加者は、ロータリー財団から授与された資金を責任を持って管理し、財務の透明性を保たなければなりません。
- 財務管理には、プロジェクトの計画、正確で漏れなく記入された申請書の提出、ロータリアンの直接的な関与、すべての財務取引における透明性、有効な報告が含まれます。
- 財団資金を適切に使用し、財務の透明性を保つことによって、効果的で有意義な慈善団体としての信頼を得ることができます。

**地区ロータリー財団セミナーは、
クラブが財団目標を達成する上で、
どのように役立ちますか。**

☞ キーポイント

- 地区ロータリー財団セミナーは、以下のような機会を提供します。
 - 次年度の目標を説明する。
 - ロータリー財団への支援において、ロータリアンの意欲を高めるリソースや方法について学ぶ。
 - 財団の補助金とプログラムを財政的に支援することの重要性を理解する。

**📺 スライド10を映す
財団目標**



研修リーダーの留意点

- この作業に、5分間を割きます。
- まとめのページを使って、スクリーンに映し出されている5項目に関連した次年度の目標を5つ、書き出すよう参加者に求めます。

❶ ロータリーの2億ドルのチャレンジを推進するために、クラブはどのような目標を掲げていますか。

❷ クラブにどの種類の補助金に申請してもらいたいと考えますか。会員に焦点を当ててほしいと思うのは、どの重点分野ですか。

❸ 年次プログラム基金、恒久基金、ポリオ・プラスへの寄付といった募金活動についてどのような目標を掲げていますか。

❹ クラブの会員が未来の夢計画について学べるよう、どのような研修目標を定めますか。

■ スライド11を映す
リソース

クラブ会員からロータリー財団について質問があった場合、どのようなリソースを紹介できますか。

未来の夢計画に関するリソース

- ウェブサイト(画面下の「日本語」をクリック) : www.rotary.org/futurevision
- Eメール:
futurevision@rotary.org
contact.center@rotary.org

会長エレクト研修セミナー | 11 | 第XXXX 地区

📌 キーポイント

- 未来の夢計画に関する詳細はEメール (futurevision@rotary.org) で問い合わせるか、RIウェブサイト (www.rotary.org/futurevision) の未来の夢計画のページをご覧ください (画面下の「日本語」をクリック)。
- ロータリー財団のリソース
 - 地区ロータリー財団委員会
 - ロータリー財団地域コーディネーター
 - RI世界本部のロータリー財団職員
 - 毎年あなたも100ドルを [クラブ・サクセス・キット]
 - 財団の認証やポリオ・プラスに関する一般的なご質問、または補助金審査の状況のご確認は、Eメール (contact.center@rotary.org) でお問い合わせください。

このほかにリソースはありますか。

復習

(5分) _____から_____まで

研修リーダーの留意点

- 研修目的を復習し、すべての議題が十分に話し合われたことを確認します。また、質問に答えます。
- まとめのページを使って、セッション中に学んだこととセッションの結果から実行しようと思う活動について参加者に発表してもらいます。参加者は、隣同士でこれを話し合うか、または全体に向けて発表することができます。
- 参加者に礼を述べます。

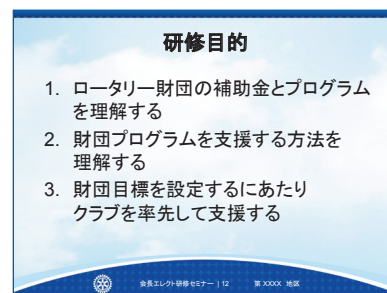
📺 スライド12を映す

研修目的

📄 ワークシート1を参照

まとめ

解散



未来の夢に関する補遺

ワークシート2

ロータリー財団の補助金とプログラム

ロータリー財団の各補助金とプログラムに関する情報に目を通してください。グループで各補助金とプログラム分野の質問について話し合ってください。

ポリオ・プラス

国際ロータリーと世界ポリオ撲滅推進計画における主要協同機関（世界保健機関、ユニセフ、米国疾病対策センター）による予防接種活動を支援する。具体的な支援には、進捗状況をロータリアンに伝えること、正確なメディア報道の推進、全国予防接種日に参加するボランティアへの支援、ポリオ常在地域および高リスク地域に必要な援助の提供などがある。

1. クラブで一度もポリオ・プラスを支援したことがない場合、どのようにしてプログラムについて知ることができるでしょうか。
2. クラブと地域社会でどのようにしてポリオ撲滅についての認識を高めていきますか。
3. クラブ会長就任年度のポリオ・プラス目標は何ですか。

新地区補助金

クラブと地区が、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取り組むことを可能にする補助金。地区に一括で支払われ、クラブはその一部を受領するため、地区ロータリー財団委員会に申請し、審査を受ける。手続きは地区によって異なるため、地区の方針については、地区ロータリー財団委員長に確認を取る必要がある。地区は、地区の資金の一部をこれらの補助金の支援に充てることができる。

1. 新地区補助金の受領条件を満たすクラブ・プロジェクトを決める際、どのようにして会員のコンセンサスを得ますか。
2. 新地区補助金資金の申請とプロジェクト実施の手続きをどのように管理しますか。
3. 地域社会（海外または地元）に、どのようにしてプロジェクトを推進しますか。

未来の夢に関する補遺

グローバル補助金

6つの重点分野のうちの1つにおいて、多大な影響をもたらす持続可能な大規模プロジェクトを支援。

重点分野

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生設備
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

クラブと地区は、重点分野の範囲内で独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができる。また、協力組織と合同でロータリー財団が立案した長期的なプロジェクトを支援するためにパッケージ・グラントを選択することもできる。

クラブと地区が開発したグローバル補助金プロジェクトの資金は、提唱者（スポンサー）からの拠出金と、それに対する国際財団活動資金（WF）からの上乗せ資金によって調達され、プロジェクトの資金は少なくとも最低米貨30,000ドルとする。

パッケージ・グラントは、財団とその協力組織が開発する。財団と協力組織が資金を100パーセント提供し、ロータリアンが補助金プロジェクトの実施にあたる。

1. クラブはどの重点分野に主に取り組みますか。
2. クラブと地区が開発したグローバル補助金とパッケージ・グラントのどちらに対し、クラブは関心を寄せるでしょうか。
3. 海外の共同提唱者を見つけるには、どのような方法がありますか。

国際問題研究のためのロータリー・センター

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターのいずれかに留学し、紛争解決、平和研究、国際関係、およびその関連分野における修士号を目指す機会、あるいは平和および紛争解決研究分野で職業開発修了証を取得するための機会を世界平和フェローに提供する。

1. 地域社会で資格を備えた申請者をどのように集めますか。
2. プログラムの申請書を審査する際、クラブではどのような手順を取っていますか。
3. 過去の参加者や現在の参加者が留学を終えて帰国した後に、ロータリーにどのようにかかわってもらいますか。クラブは教育的プログラムの学友について、どのように記録をつけていますか。

未来の夢に関する補遺 ワークシート3

ロータリー財団未来の夢 試験段階

クラブの覚書(MOU)

この文書は、未来の夢試験段階に参加するクラブのために、ロータリー財団が作成した正式な覚書(MOU)です。クラブと地区の間の同意書であるこの文書には、ロータリー財団補助金の活動および資金の管理を適切に行うためにクラブが取る対策が説明されています。この文書を承認することにより、クラブはすべての財団の要件を遵守することに同意することになります。

1. 参加資格条件
2. 参加資格に関するクラブ指導者の責務
3. 財務管理
4. 書類の保管
5. 補助金資金の使用に関する報告
6. 補助金資金の不正使用に関する報告と解決の方法

1. 参加資格条件

- A. 参加資格条件がすべて満たされた時点から 1 年間、クラブは参加資格のあるクラブとして認められる。
- B. 本同意書を交わしロータリー財団の補助金を受け取ることによって、クラブは誰が、あるいはどのグループが補助金資金を使用したかに関わらず、クラブ全体としてその使用に対して責任を負うものであることを、クラブは理解し確認する。
- C. クラブは、ロータリー財団章典の第 7.030 項に基づき、いかなる利害の対立の可能性も開示しなければならない。また、「補助金参加者の利害の対立に関する方針 (Conflict of Interest Policy for Grant Participants)」に従わなければならない。
- D. クラブは、地区およびロータリー財団によるすべての監査に協力しなければならない。

2. 参加資格に関するクラブ指導者の責務

- A. すべての財団補助金に対して、資金管理の対策と適切な補助金管理が実施されるよう確認し、クラブの参加資格を管理するクラブ会員 1 名を任命しなければならない。
- B. クラブは、情報と関係書類が確実に保管されるよう、補助金の記録文書の引継ぎ計画を立てなければならない。
- C. クラブ会長エレクト、またはクラブが任命した代表者は、補助金管理と参加資格に関する地区主催の研修会に出席しなければならない。

3. 財務管理

- A. クラブは、該当する法律に従って、ロータリー財団の新地区補助金とグローバル補助金専用の銀行口座を維持しなければならない。
 1. この口座は、低金利、または無金利の口座とすべきであり、金利が生じた場合には、これを文書に記録した上で、認められている承認済みの補助金活動に使用するか、さもなければロータリー財団か地区に返金しなければならない。
 2. 補助金資金は、投資信託、定期預金、債券、株など(ただしこれに限らない)の投資用の口座に入金してはならない。
 3. 小切手および資金の引き出しには、2名のロータリアンの署名を必要とする。
- B. クラブは、以下の対策を含む財務管理計画を立てなければならない。
 1. すべての領収書と支払いの完全な記録、また、米貨 75ドル以上(または該当する法律により義務づけられている額)のすべての経費支払い領収書が保管されていることを確認し、標準的な会計基準に則って会計を維持すること。

未来の夢に関する補遺

2. 補助金の申請書で承認されたとおりに、補助金資金を直接、ロータリアン、業者、受益者に配分すること。すぐに使用されない補助金資金は、補助金での活動に直接支払われる場合や地区とロータリー財団へ返金する場合を除き、ほかに資金を流用することなく、プロジェクト専用口座に保管すること。
3. 収入と支出の明細書を別々に維持し、(該当する場合には)利子収入と回収分も記入すること。
4. プロジェクトごとに資金を別個に扱う総勘定元帳を維持すること。
5. 補助金で購入した備品・設備やその他の財産を管理する目録管理システムを確立し、補助金関連活動のために購入したもの、作られたもの、配布されたものの記録を付けること。
6. 毎月、明細の照合と銀行残高調整を行うこと。
7. 役員が交代する場合に備え、銀行口座の管理引継ぎに関する計画を立てておくこと。
8. 資金の換金等を含む全補助金活動が、現地の法律や規制を遵守したものであることを確認すること。

4. 書類の保管

- A. クラブは、書類の原本を少なくとも5年間(該当する法律によってはそれ以上の期間)保管するために、書類保管のシステムを整えるか、あるいはクラブの記録保管所を設けなければならない。この書類にはいかがが含まれる(ただし、これに限定されない)。
1. 参加資格認定に関連する書類
 2. クラブの覚書(MOU)に定められている方針と手続きに関するすべての記録および文書
 3. 新地区補助金とグローバル補助金に関する情報。これには、全補助金に関する書類の原本、提案書および申請書の写し、補助金同意書の写し、ロータリー財団と地区に提出した報告書の写し、補助金資金で購入した品すべての領収書および請求書、通信の記録(文書とEメールを含む)が含まれる。
- B. 書類は、クラブ会員が閲覧できる決められた場所に保存し、要請や監査に応じてロータリー財団または地区に提出しなければならない。

5. クラブは、「新地区補助金およびグローバル補助金の授与と受諾の条件」にある通り、補助金資金の使用に関する報告を行わなければならない。
6. 補助金関連の活動で資金乱用や不正行為が疑われる場合、クラブはそれを地区に報告しなければならない。
7. 承認と同意

_____ロータリー・クラブの補助金活動の実施責任者として、私たちは、当クラブがこの「覚書(MOU)」に記載された要件を遵守することを証し、また、これらの要件に関してクラブの方針や手続きに変更または修正が加えられた場合は国際ロータリー第_____地区にその旨通知します。

クラブ会長	
就任年度	
氏名	
署名	
日付	

クラブ会長エレクト	
就任年度	
氏名	
署名	
日付	